

可決等された案件(要旨)

●福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律及びデジタル庁設置法により、番号法の一部が改正されたことから規定を整備するもの。

●福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、個人の市民税に係る非課税の範囲等を整備するもの。

●福生市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

内閣府令「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準」の一部改正に伴い、書面等の電磁的記録及び運用について規定を整備するもの。

●福生市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

令和3年7月の福生駅西口地区地区計画の都市計画決定に伴い、当該区域内の建築物制限に関する規定を整備するもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第5号)

新型コロナウイルス感染症対策の一環のキャッシュレス決済ポイント還元事業や本庁舎窓口のキャッシュレスシステム等導入、福生駅西口地区公共施設整備推進などの実施に当たり、歳入歳出それぞれ10億224万円を追加、総額276億4678万6千円とするもの。

●令和3年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

令和2年度特別会計決算に伴う繰越金並びに保険給付費等交付金の精算等のため、歳入歳出それぞれ3億3369万2千円を追加、総額68億9721万8千円とするもの。

●令和3年度福生市介護保険特別会計補正予算(第1号)

令和2年度介護給付費等の確定に伴う繰入金金の精算に際し予算を補正するため、歳入歳出それぞれ2億3591万1千円を追加、総額49億6600万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計決算認定

予算現額は、当初予算に補正14回を加え327億2682万8千円。歳入決算は320億1787万2026円、前年度比26・3%の増、歳出決算は313億6274万1635円、前年度比

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計決算認定

予算現額は、当初予算に補正2回を加え69億5455万8千円。歳入決算は65億7422万8491円、前年度比3・3%の減、歳出決算は62億4053万5247円、前年度比4・7%の減。歳入歳出差引残額は3億3369万3244円。

●令和2年度福生市介護保険特別会計決算認定

予算現額は、当初予算に補正3回を加え47億2214万円。歳入決算は46億1537万3205円、前年度比5・4%の増、歳出決算は43億8081万9158円、前年度比4・8%の増。歳入歳出差引残額は2億3455万4047円。

●令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定

予算現額は、当初予算に補正2回を加え13億4325万1千円。歳入決算は13億3484万4365円、前年度比6・9%の増、歳出決算は13億671万230円、前年度比6・5%の増。歳入歳出差引残額は2813万4135円。

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計決算認定

収入決算は16億2404万9千円、前年度比3・9%増、支出決算は13億5216万2千円、前年度比3・9%増。資本的収入及び支出の収入決算は3億6494万5千円、前年度比4・1%減、支出決算は8億6592万5千円、前年度比11・9%減。

●福生市児童館等施設の指定管理者の指定について

新たに指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第6号)

新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援事業、事業者向け感染症対策強化支援事業、福生第一小学校及び第一中学校新校舎外壁及び屋上防水改良工事の実施に当たり、歳入歳出それぞれ8751万3千円を追加、総額3429万9千円とするもの。

●福生市教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い、引き続き加藤孝子氏を教育委員会委員として再任することに同意するもの。

●福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了に伴い、引き続き佐藤正明氏を固定資産評価審査委員会委員として再任することに同意するもの。

●令和2年度福生市下水道事業会計決算認定

収益的収入及び支出の

陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択

○エネルギー基本計画における再生可能エネルギー電力の割合を高めることを求める意見書提出を求める陳情書(3・3号)

国が示すエネルギー基本計画の考えに沿うことが2050年カーボンニュートラルの実現にかなうものであること、また、陳情事項の2050年に電源構成を100%再生可能エネルギーとすることを目指す具体的方策が示されておらず、意に沿い難い。

◆不採択

○安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書(3・4号)

医療、介護、福祉の十分な財源確保については、何を財源とするのか、その計画が明らかでないこと、また、社会保障に関わる国民負担軽減を図ることについては、高齢化や人口減少が続く中、現実的でないことから、意に沿い難い。

◆不採択

○辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情書(3・5号)

(不採択理由) 普天間基地の代替施設については、国会において、その解決に向けて真摯に模索し、国が責任をもって取り組むべきことであり、意に沿い難い。

◆不採択

○中国で不法に逮捕されている母(毛嘉萍)の早期救出を求める意見書提出に関する陳情書(3・6号)

(不採択理由) 陳情者の御心痛は計り知れないものであるが、陳情者の母親の不当逮捕については、客観的、公的な事実関係について確認し難く、意に沿い難い。

討論

●令和2年度福生市一般会計決算認定について

市民の生活を守り、地域振興のために福生市の財政力を積極的に活用していないこと。人口減少、特に子どもとその親世代の減少に対して、新たな施策がなかったこと。ふっさ子育てまるとくカードについては、市民業者、行政が一体となって支える子育て支援事業に転換されなかつたこと。福祉バスを市民誰もが乗れる市内循環バスに発展させることが検討されなかつたこと。横田基地撤去を国に求める立場が示されなかつたことから、本決算に反対する。

■賛成

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年であり、過去最大の決算額となった。感染症対策を十分に講じ、内容を工夫し実施された事業も多く、市制施行50周年記念式典、市営競技場「ネッツ多摩S&Dフィールド」オープンングセレモニー、成人式など、関係者が一丸となって実施された。また、事業者支援や子育て関連施策に大きな予算を投じ、中学校のICT推進事業も近隣市町村に先駆けて推進されたことから、本決算に賛成する。

■賛成

令和2年度は、年度を通じてコロナ禍での予算執行となり、特別定額給付金給付事業や子育て世帯応援キャッシュバック事業など多くの事業が実施され、新型コロナウイルスワクチン接種事業では、接種体制の構築に全庁あげて取り掛かった。また、

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

教育における全児童・生徒へのタブレット端末配備とその環境整備は高く評価するものであり、市民生活の維持向上や計画的に進める必要がある大部分の事業は遅滞なく執行に努められたことから、本決算に賛成する。

■賛成

特別定額給付金給付事業は独自の取り組みも行い給付率が99・4%であったこと。高齢者感染対策事業や産後ケア事業の増加に対応し高齢者や妊婦とのつながりを持ち支援したこと。福生第一中学校不登校特例校分教室を設置したこと。全児童・生徒へタブレット端末を配備したことなど、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の対応を迫られながら、常にできることを考え、市民に寄り添った多くの事業が実施されたことから、本決算に賛成する。

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

そのほか次の議案等に対しても討論がありました。

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について

●令和2年度福生市一般会計決算認定

令和2年度は、年度を通じてコロナ禍での予算執行となり、特別定額給付金給付事業や子育て世帯応援キャッシュバック事業など多くの事業が実施され、新型コロナウイルスワクチン接種事業では、接種体制の構築に全庁あげて取り掛かった。また、

●令和2年度福生市下水道事業会計決算認定

収益的収入及び支出の

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第5号)

新型コロナウイルス感染症対策の一環のキャッシュレス決済ポイント還元事業や本庁舎窓口のキャッシュレスシステム等導入、福生駅西口地区公共施設整備推進などの実施に当たり、歳入歳出それぞれ10億224万円を追加、総額276億4678万6千円とするもの。

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

令和2年度特別会計決算に伴う繰越金並びに保険給付費等交付金の精算等のため、歳入歳出それぞれ3億3369万2千円を追加、総額68億9721万8千円とするもの。

●令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定

令和2年度介護給付費等の確定に伴う繰入金金の精算に際し予算を補正するため、歳入歳出それぞれ2億3591万1千円を追加、総額49億6600万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計決算認定

予算現額は、当初予算に補正14回を加え327億2682万8千円。歳入決算は320億1787万2026円、前年度比26・3%の増、歳出決算は313億6274万1635円、前年度比

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計決算認定

収入決算は16億2404万9千円、前年度比3・9%増、支出決算は13億5216万2千円、前年度比3・9%増。資本的収入及び支出の収入決算は3億6494万5千円、前年度比4・1%減、支出決算は8億6592万5千円、前年度比11・9%減。

●福生市児童館等施設の指定管理者の指定について

新たに指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第6号)

新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援事業、事業者向け感染症対策強化支援事業、福生第一小学校及び第一中学校新校舎外壁及び屋上防水改良工事の実施に当たり、歳入歳出それぞれ8751万3千円を追加、総額3429万9千円とするもの。

●福生市教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い、引き続き加藤孝子氏を教育委員会委員として再任することに同意するもの。

●福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了に伴い、引き続き佐藤正明氏を固定資産評価審査委員会委員として再任することに同意するもの。

●令和2年度福生市下水道事業会計決算認定

収益的収入及び支出の

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第5号)

新型コロナウイルス感染症対策の一環のキャッシュレス決済ポイント還元事業や本庁舎窓口のキャッシュレスシステム等導入、福生駅西口地区公共施設整備推進などの実施に当たり、歳入歳出それぞれ10億224万円を追加、総額276億4678万6千円とするもの。

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

令和2年度特別会計決算に伴う繰越金並びに保険給付費等交付金の精算等のため、歳入歳出それぞれ3億3369万2千円を追加、総額68億9721万8千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計決算認定

予算現額は、当初予算に補正14回を加え327億2682万8千円。歳入決算は320億1787万2026円、前年度比26・3%の増、歳出決算は313億6274万1635円、前年度比